

令和3年 第1回サービス部会運営委員会議事録

日時:令和3年3月18日(木) 11:00～
場所:熊本県自動車会館 3階特別会議室

○参加者:井上 雄一郎 担当理事
松尾 太八 運営委員長
黒坊 暢 副運営委員長
工藤 浩則 委員 上村 州司 委員 末永 一徳 委員 藪田 征司 委員
熊日広告社 佐藤 直樹 係長 鮫島 光喜
事務局 : 松本伸二 専務理事 羽田野晃央 事務局長

○ 井上担当理事 挨拶

年度末のお忙しい時期にお集まりいただきありがとうございます。昨年はコロナの影響でサービス部会の活動が難しかった。今年は、年間を通して活動できることを期待したい。今年、自販連県支部では二つの大きな柱が掲げられている。

① カーボンニュートラルへの取り組み

② 新車 OSS の促進

我々、サービス部会としては、「エンジニアの人材不足」が重点課題と考えている。業界含め自販連県支部でもこの課題に取り組んで頂きたい。今後、正副会長会議へも提案、何らかの対策を検討していくので、皆さんもご理解の上、協力をお願いしたい。

○松尾運営委員長 議事進行

議題1、「第5回愛車無料点検サービスキャンペーン」について

熊日広告社より企画説明 (企画書別紙参照)

昨年はGW前ではなく、9月14日～21日に 7月豪雨災害復興支援として実施。

実績は、無料点検の入庫台数は年々増加傾向であり、新規来店も多くなってきている。

○企画内容・・・今回も昨年に続き無料点検項目を11項目とし実施する。

○告知のデザイン案について・・・A案、B案を提案

*結論としては、開催時期を7月にしたので、次回 新たな企画を提案していただく事となった。

○予算について

これまでの告知媒体(TV、ラジオ、ポスター)を使ってCMを作成、展開予定。

○開催にあたって(井上担当理事より)

振り返り・・・背景として、熊本地震により地域の道路がズタズタだった。釘や瓦礫によりタイヤがパンクすることも多く、販売店として何か貢献できることはないか、という観点からキャンペーンが始まった。地震から5年が経過した今、この先の貢献の在り方について再検討する必要がある。「スローガン」である「熊本地震復興・・・」も要検討。

○開催について

開催については、全員一致で「開催する」方向で意見がまとまった。

○開催時期

熊本地震に合わせるか(4月、GW前)、豪雨災害に合わせるか(7月4日 夏)
4月実施するとなると、スケジュールがかなりタイトであること。また、コロナの心配も残ること、などから開催日は 豪雨被災日である7月4日を挟む、
7月3日(土)～7月11日(日)の9日間に決定した。

○次回までに

キャンペーン企画書再作成 各社ホームページ(SNS)などへ展開するWEBデザインも作成する。部会を開催し、全販売店の参加同意を得る。

議題2. 2021年 重点取り組み項目(案)について

下記、5つの項目に取り組む。

1) 第5回熊本地震復興キャンペーン

2) ディーラーの経営体質改善

- ① 車検費用の月内回収の推進 (集計表提出)
- ② 経費の削減・・・代車ガソリン満タン返しの実施・売掛金の圧縮

3) コンプライアンスの徹底

不正改造社の排除 会員で相互監査実施
ペーパー車検防止の徹底
サービス担当責任者研修会 リニューアル工場の設備業務の見学

4) 部会活動の充実・強化

サービス運営委員会及び部会の開催

5) 他団体、部会との連携強化

- ① 各会員のサービス事業の高効率化
- ② OSS 継続申請導入の推進強化
- ③ 人材に関する諸課題の取り組み
高校第1部分科会とのパイプ作り、加えて、県教育委員会とのパイプづくり。
(工業高校だけでなく普通高校とも接点を持つ)

○ その他

1) JICA(ジャイカ)の整備士不足に対する開発途上国からの人材確保について
チラシ参照 事務局説明

委員からの意見・・・会話(言葉)の問題、国家試験合格の壁、在留期間(3年)等、ハードルが残る。

ダイハツではメーカーから外国籍の技能実習生の派遣精度がある。熊本でも2名採用しているが、今年で3年目となりこれからというときに帰国してしまう、との事。

現状として、課題解決に向け優先順位が高いのは、県内にある専門学校の卒業生の残留率を如何に高めるか、にある。専門学校の生徒は外国籍であっても、言葉の壁は低く、技術レベルも高い。問題は、働く条件(賃金、住居、設備、同じ外国籍の先輩、等)により、ほとんどの卒業生が、大都市に出ていく事である。対策が必要。

例) 卒業生向けの「住宅環境など設備投資」など、県や国(行政、自販連本部)をも巻き込んだ施策が必要である。

○ 質疑応答

Q: 継続OSSについて)

継続 OSS において、何かトラブルがあった事例はないか? あれば、サービス部会で展開していただき、共有したい。・・・ 次回部会までに調査・発表

Q: 運営委員会・部会の年間スケジュールを出していただきたい。

事務局で作成。展開する。

次回開催日

令和3年5月21日(金) 11:00 ～ 委員会
12:00 ～ 部会

以上